

5年の歳月をかけ「バラの街」ついに完成 ～ようこそ、天井のない美術館へ～ バラ祭

期間:2010年4月29日(木・祝)～6月13日(日)

ハウステンボスでは4月29日(木・祝)から6月13日(日)までの期間、街中にバラが咲き誇り、ヨーロッパの街並みと溶け合う「バラ祭」を開催します。

2005年より本格的なバラの植栽を始めてから丸5年。これまで、つるバラが全長約1kmの運河沿いを覆う「バラの運河」をはじめ、様々なバラが咲き競うガーデン、レンガの建物をつたうバラなど、年を重ねるごとにバラと街並みが溶け合うシーンを拡充してきました。今年は一昨年植栽したアートガーデンのバラも成熟し、場内で700品種8000株のバラが開花。2010年ついにハウステンボスは、これ以上無いであろう「バラの街」となります。

また5月29日(土)30日(日)の2日間、バラを生活の中で景観として楽しむ“ローズペイザージュ(修景バラ)”を各国の育種家が競う「国際バラコンクール」第1回審査会をアジアで初めて開催。バラがデザインする景観づくりの発展・普及に大きな一歩を踏み出します。

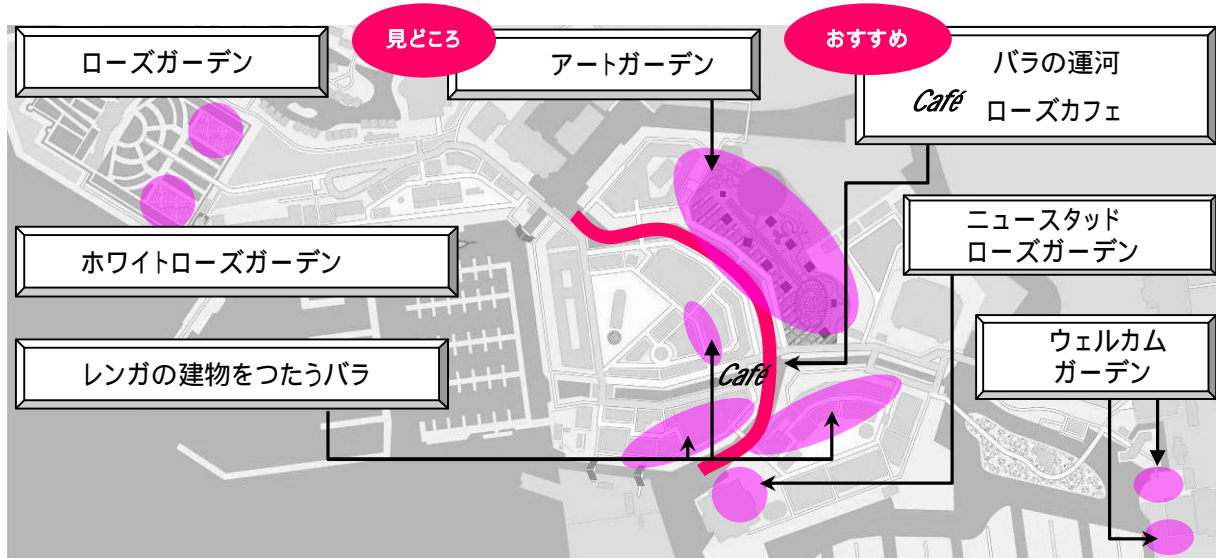
バラをテーマに街全体が「芸術と美の空間」へと変わる初夏のハウステンボスに是非ご期待下さい。



場内のバラは5月上旬から中旬にかけて最も見頃を迎えます(天候による)。

さあ、バラの美術館めぐりへ

趣向が異なる展示室がひとつの美術館を形成するように、街中に点在する個性豊かなバラの風景が連なって、この街は「天井のない美術館」へと装いをかえます。



ウェルカムガーデン 場所:入国口前・入国ゲート向かい

鮮やかなバラがつたうゲートがお客様をお出迎えます。【見頃】5月初旬

ニュースタッドローズガーデン

場所:ニュースタッド地区 Kirara前

さまざまな修景バラを楽しむことができるガーデン。なかでも注目すべきは、優雅な花形と豊かな香りのオールドローズと多彩な色が楽しめるモダンローズの魅力を兼ね備える、デビッド・オースチン社のイングリッシュローズです。1970年代に登場した新しい品種のバラで、丈夫でたくさんの花が長期間咲く優れた品種として知られています。【見頃】5月下旬



レンガの建物をつたうバラ

場所:ニュースタッド、ミュージアムスタッド、ピネンスタッド地区

建物の壁面につるバラがほしい、レンガの街並みと一体となった美しい風景をお楽しみください。【見頃】5月初旬

バラの運河 場所:ニュースタッド地区～コトレヒト地区

3年の歳月をかけて2008年に完成し、ハウステンボス「バラの街プロジェクト」の象徴とも言える「バラの運河」。運河沿い全長1kmの両岸をバラが埋め尽くすように覆う風景は、日本のみならず世界でも類を見ず、「バラがデザインする空間」として見る者を圧倒します。【見頃】5月上～中旬

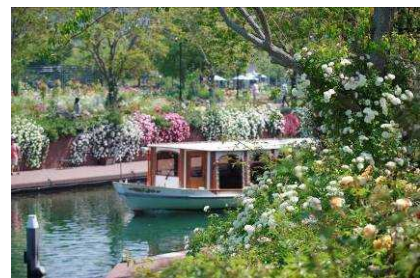
おすすめ

カナルクルーザーから「見て」楽しむ

ニュースタッド地区から街の中心へ、橋を抜けるごとに色濃く変化するバラのグラデーションをお楽しみください。

運河沿いを散策し「香り」を楽しむ

壁面上部に施された比較的香りの強いイングリッシュローズが、運河沿いの道を芳しい香りで満たします。



「ローズカフェ」でバラを「味わう」

バラの香りに包まれながらティータイムを楽しむことができる「ローズカフェ」が、今年も期間限定で運河沿いにオープン。バラを使ったメニューも登場し、五感でバラをお楽しみいただけます。



アートガーデン

見どころ

2008年秋に誕生し、2度目の初夏を迎える広大なガーデン内には、初夏の花々をはじめ500品種4000株のバラが咲き誇ります。水路に沿って植えられたバラが美しい全長130mの「カスケードガーデン」や、「ロザリアンのバラ」をはじめ世界各国のバラに触れることができる「ストライプガーデン」など、初夏のアートガーデンはまるでバラとガーデニングの生きた図鑑のよう。ガーデンごとに異なった趣をお楽しみください。【見頃】5月中



ルドウーテのフォーリー
マリー・アントワネットやナポレオン妃ジョゼフィーヌに仕え、169品種のバラの銅版画からなる『バラ図譜』を完成させた宮廷画家ルドウーテ。

このフォーリーには、ルドウーテが描いた中でも、数少ない現存するバラを植栽。200年前に描かれた、現代のバラの元祖とも言える品種を実際に鑑賞することができる貴重なコレクションフォーリー()です。【見頃】4月下旬

フォーリーとは、18世紀のイギリスの風景式庭園にしばしば設けられた装飾用建造物のこと。

ルドウーテ展(仮称)

ハウステンボス美術館ではバラ祭開催中にちなみ、宮廷画家ルドウーテの最高傑作『バラ図譜』完全版を九州で初めて展示・紹介。長い年月を費やし描かれた169点の“バラの肖像画”は、植物学的正確さと芸術性を兼ね備え、ルドウーテは‘花のラファエロ’とも呼ばれました。アートガーデン内にある「ルドウーテのフォーリー」もあわせて、およそ200年前のバラ愛好家たちが愛したバラをお楽しみ下さい。



ロサ・ケンティフォリア

開催概要

- 【会 期】 2010年5月29日(土)～8月31日(火)
【会 場】 ハウステンボス美術館(パレス ハウステンボス内)
【時 間】 10:00～18:00(最終入館17:30)
【料 金】 500円(ハウステンボス入場料は別途必要)
パスポート、パスカード、
ファミリー年間パスカード会員は無料
【展示作品数】 171点(バラ図譜169点および表紙・解説)他
【主 催】 ハウステンボス
【企画 協力】 コノサーズ・コレクション東京

館内に「ルドウーテショップ」
がオープン

ルドウーテが描いたバラをあしらった
雑貨や小物を取り揃えております。

ローズガーデン

場所:パレス ハウステンボス前庭

50品種600株のバラが咲き競うガーデン。木々に囲まれ、ハイブリットティー系など香り豊かなバラで構成されているため、ガーデンそのものが芳しい香りに包まれています。‘マサコ’や‘ダイアナ’などロイヤルプリンセスの名を冠したバラにも注目です。

【見頃】5月初旬



ホワイトローズガーデン

場所:パレス ハウステンボス前庭

白を基調としたバラとシルバー系の草花で統一され、ウエディングが可能なガーデンとして昨年初夏に完成しました。

【見頃】5月下旬

ハウステンボス ローズペイザージュ 国際バラコンクール 第1回審査会

ファッションデザイナーのコシノジュンコ氏をはじめ、植物の専門家や景観づくりの専門家、バラに関する権威の方々を審査委員に迎え、各国の育種家が競う「ローズペイザージュ(修景バラ)」の国際コンクールをアジアで初めて開催。ほかにも審査委員によるトーク&ディナーパーティーやセミナーも開催され、より身近にバラに親しみ学ぶことができる2日間です。

開催概要

審査会前夜のトーク&ディナーパーティー

【日 時】 2010年5月29日(土)19:00~21:00

【場 所】 ホテルヨーロッパ内 レンブラントホール

【内 容】 「バラとファッション」をテーマに、ファッションデザイナーであるコシノジュンコ氏と、バラコンサルタントである柳楽桜子氏のお話を聞きながらのディナーパーティー。

【料 金】 宿泊付きプラン お一人様33000円(2名1室ご利用)~

要予約 <お問い合わせ>総合予約センター 0120-550-166(9:00~18:00)

国際バラコンクール 第1回審査会

【日 時】 2010年5月30日(日)9:00~11:00

【場 所】 アートガーデン内国際ローズコンテストガーデン

審査会の様子はどなたでもご覧いただけます。

ジェラルド・メイラン氏によるセミナー

【日 時】 2010年5月30日(日)13:00~14:00

【内 容】 バラを活かした街づくり、景観づくりについてのセミナー

【料 金】 無料(ハウステンボス入場料は別途必要)

要予約 <お問い合わせ>総合予約センター 0120-550-166(9:00~18:00)



“ローズペイザージュ(修景バラ)”とは

強靱で消毒をしなくてもよく育ち、剪定しなくてもたくさんの花をつける景色用のバラ。日本ではまだ認知度が低いですが、花による都市計画、公園緑地、観光価値のある景観づくりなど、多岐にわたる活用が期待されている。

国際バラコンクールとは

バラの育種家・愛好家が自ら交配したバラを、苗の状態の主催者に預け、受け取った主催者はそれらと同じ条件で植栽、1年半かけて育種します。その間季節ごとに審査を行い、総合得点によって受賞バラを決定。これまでヨーロッパを中心に、香りに特化したものなど様々な種類の国際バラコンクールが開催されてきましたが、“ローズペイザージュ”を対象としたコンクールが開催されるのは世界で3番目、それに特化したコンクールは世界でも初めてとなります。

2010年2月上旬にアートガーデン内「国際ローズコンテストガーデン」にて、世界6ヶ国から応募された65品種325株のバラの植え付けを行い、育種を開始。審査委員には世界的ファッションデザイナー コシノジュンコ氏をはじめ世界バラ会連合前会長 ジェラルド・メイラン氏など幅広い分野の専門家によって、計4回の審査会を行います。

【審査会開催日】

第1回:2010年5月29日(土)・30日(日)

第2回:2010年7月24日(土)・25日(日)

第3回:2010年10月23日(土)・24日(日)

第4回:2011年5月28日(土)・29日(日)

【公認審査委員】

・名誉審査委員 コシノジュンコ氏(ファッションデザイナー)

・公認審査員審査委員長 ジェラルド・メイラン氏
(植物専門博士・世界バラ会連合前会長)

・公認審査員副審査委員長 柳楽桜子氏
(仏国立園芸協会並びにバリー市国際バラコンクール公認審査委員)

その他、地元バラ会の方々と弊社社長の計12名の審査委員による審査を行います。

~ ハウステンボス Information ~

【 お客様のお問い合わせ 】

ハウステンボス総合案内センター TEL:0956-27-0001

〒859-3292 長崎県佐世保市ハウステンボス町1-1

URL:<http://www.huistenbosch.co.jp>

【 営業時間 】定休日なし

2/27~12/25 9:00~21:30(最終入場20:00)

P:5000台(1日1台800円)ホテル宿泊者無料

【 料金体系 】 変更する可能性があります

券種	大人	中人	小人	摘要
入場チケット	3200円	2000円	1000円	ハウステンボス入場のみ
パスポート	5600円	4400円	3400円	ハウステンボス入場、パスポート、パスカード対象施設(ホテル宿泊者はチェックアウト日まで有効)

【 前売りチケット 】

販売期間:2010年4月17日(土)~2010年6月13日(日)

有効期間:2010年4月24日(土)~2010年6月13日(日)

券種	料金	内容	販売コード
Happy ROSE ペアチケット	4800円	(大人2名)入場チケット+アンジェリケ香水量り売り1ml(ボトル付き)2個 通常:(3200円+450円+200円)×2名=7700円 2900円お得	Lコード89166 Pコード692-837
Happy ROSE トリプルチケット	6900円	(大人3名)入場チケット+アンジェリケ香水量り売り1ml(ボトル付き)3個 通常:(3200円+450円+200円)×3名=11550円 4650円お得	Lコード89166 Pコード692-838

【特典】香水は人気のハウステンボスオリジナル香水5種類の中からお選び下さい

【取り扱い】ローソン、セブン-イレブン、ファミリーマート、サークルKサンクス、イープラス、各プレイガイド、旅行代理店
ハウステンボスの発券窓口では販売していません。

本件のご取材、内容に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

ハウステンボス(株) 宣伝部宣伝課 担当:内菫、中野

TEL:0956-27-0180 FAX:0956-27-0903